

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
 - TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
 - FADED TEXT
 - ILLEGIBLE TEXT
 - SKEWED/SLANTED IMAGES
 - COLORED PHOTOS
 - BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
-
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-206537

(43) 公開日 平成11年(1999) 8月3日

(51) Int.Cl.⁴

A 4 7 G 9/00

識別記号

F I

A 4 7 G 9/00

C

G

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-11022

(22) 出願日 平成10年(1998) 1月23日

(71) 出願人 595077223

小林 知司

群馬県太田市飯田町1062

(72) 発明者 小林 知司

群馬県太田市飯田町1062番地

(72) 発明者 五味田 真史

群馬県太田市小舞木町583番地

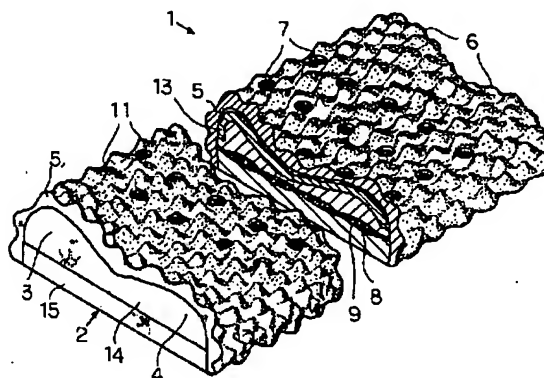
(74) 代理人 弁理士 本多 一郎

(54) 【発明の名称】 木炭入枕

(57) 【要約】

【課題】 クッション性や指圧効果、及び通気性に優れ、更に、永久磁石による磁気治療効果と、木炭により枕本体内の調湿効果とを兼ね備えた木炭入枕を提供する。

【解決手段】 枕内部に木炭が入れてある木炭入枕において、頭を載せる上部面に大小の湾曲部を有し、該上部面に更に複数の波形凸部と複数の永久磁石とを有する上層部が配設されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 枕内部に木炭が入れてある木炭入枕において、頭を載せる上部面に大小の湾曲部を有し、該上部面に更に複数の波形凸部と複数の永久磁石とを有する上層部が配設されていることを特徴とする木炭入枕。

【請求項2】 木炭片が木炭シートに入れられ、該木炭シートが枕本体内に挟持されている請求項1記載の木炭入枕。

【請求項3】 前記枕本体内部に、パームロックボードが挟持されている請求項1または2記載の木炭入枕。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通気性および指圧効果に優れると共に、永久磁石による磁気治療効果と、木炭による枕本体内部の調湿効果とを兼ね備えた木炭入枕に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、就寝時に頭を支える枕においては、より快適な安眠を得るために、クッション性や指圧効果、または通気性に優れたものが多数開発されている。

【0003】クッション性に優れた枕として、合成樹脂を発泡させたウレタンフォームを中材としたものが開発されている。かかるウレタンフォームは、軽量でありさまざまな形状に成形でき、さらに、大量生産による製造コストの低下が可能である等、多くの面で優れた効果を発揮する。また、ウレタンフォームの表面に波状の凹凸を施すことにより、指圧効果を発揮させることもできる。

【0004】また、通気性に優れた枕として、ソバ殻を生地で被覆した伝統的なソバ殻枕が汎用されている。かかるソバ殻枕は、頭部の熱や発汗を効果的に吸収する特徴を合わせ持つ。また、同様の保冷等の目的から枕内部に木炭が入れてある木炭入枕も提案されている（実開平5-68370号、実開平6-9566号、登録実用新案第3026707号等）。さらに、より通気性の優れた枕として、天然素材である籐の茎により作製された籐枕も古くから使用されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかし、合成樹脂を発泡させたウレタンフォームを中材とした枕においては、クッション性や製造コストに優れている反面、頭部からの熱や汗がウレタンフォーム内にこもってしまい、体温の発散効率が劣化するという問題があった。また、表面に波状の凹凸を施しても、ウレタンフォーム全体が弛んでしまい、優れた指圧効果は得られなかった。

【0006】また、内部にソバ殻や木炭を充填した枕においては、体温の発散効率には優れた効果を発揮するが、クッション性が劣ると共に、使用中にソバ殻が枕の隅に片寄ってしまうという欠点があった。さらに、使用

中、ソバ殻には小虫が発生することがあり、衛生面でも問題があった。また、籐製の枕においては、本体が硬過ぎて使用中に違和感を感じてしまうという欠点が生じた。

【0007】本発明は上記の点に鑑み、クッション性や指圧効果、及び通気性に優れ、更に、磁気治療効果と、木炭により枕本体内部の調湿効果とを兼ね備えた木炭入枕を提供することを目的とするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明の、枕内部に木炭が入れてある木炭入枕は、頭を載せる上部面に大小の湾曲部を有し、該上部面に更に複数の波形凸部と複数の永久磁石とを有する上層部が配設されていることを特徴とするものである。

【0009】本発明において、木炭片を木炭シートに入れ、該木炭シートを枕本体内部に挟持させることが好ましく、さらにはパームロックボードを枕本体内部に挟持させることが好ましい。

【0010】上記構成により、大小の湾曲部により枕の高さを自在に使い分けすることができる。また、枕本体の上部に設置される複数の永久磁石の磁気効果により、血行を促進させると共に、疲労回復と健康促進に優れた効果を発揮する。また、枕本体内部に設置された木炭により、枕本体内部の調湿効果を向上させ、快適な安眠を提供することができる。

【0011】また、枕本体内部に、パームロックボードを挟入することにより、枕の形状と快適な硬度を保持すると共に、頭部の熱や汗を効果的に吸収することができる。

【0012】

【発明の実施の形態】本発明における木炭入枕の実施の形態を図面に基づいて説明する。図1に示す木炭入り枕の枕本体1は、頭を載せる上部面に大小の湾曲部3、4を有するクッション部2と、前記湾曲部3、4上に配設される、複数の波形凸部6と複数の永久磁石7を有する上層部5と、枕本体1に挟持された、木炭片9を内蔵した木炭シート8とで構成されている。

【0013】枕本体1のクッション部2は、例えば、合成樹脂を発泡させたウレタンフォームで形成される。一般に、ウレタンフォームはクッション性に優れ、軽量でさまざまな形状にも自在に成形でき、さらに、大量生産による製造コストの削減を可能とする特徴を有する。

【0014】このクッション部2は、大径の湾曲部3と小径の湾曲部4が形成されている上部体14と、矩形状の下部体15とで形成されている。前記上部体14の大小の湾曲部3、4は、枕の高さを自在に使い分けするものである。また、使用中、湾曲部と凹部により後頭部と首筋とを自然に支えることができる。

【0015】また、クッション部2の上部体14上には、指圧効果を発揮する複数の波形凸部6と、25個の

貫通孔11が穿孔されている上層部5が接着剤等を用いて固定されている。上部体14と上層部5との間には、図示するようにカバー12で保持されている25個の永久磁石7が挟入されている。

【0016】永久磁石7の磁気効果により、睡眠中における頭部及び首肩の血行を促進させ、疲労回復と健康促進を発揮することができる。また、前記永久磁石7は、好ましくは750～850ガウスのものを使用し、その一つひとつは上層部5の貫通孔11内に夫々配置されるようにする。なお、設置する永久磁石の数量やガウスの強度は、上記に限定されるものではなく、使用目的や枕の大きさに応じて適宜調節することも可能である。

【0017】また、クッション部2の上部体14と下部体15との間には、木炭片9を内蔵した木炭シート8が設置されている。前記木炭片9は、片寄りを防止するため、適宜量の木炭片9の各々がシート10にて挟持されていることが好ましい。

【0018】前記木炭片9は、防湿、防虫、及び消臭に優れた効果を発揮し、木炭片9を枕本体1の内部に設置することにより、睡眠中、頭部から発散される汗を効果的に吸収して調湿効果を向上させることができる。また、前記木炭片9は、さまざまな種類の木炭をチップ状に砕いたものが用いられるが、特に、姪女櫨を材料として製した良質の備長炭を使用することがより好ましい。

【0019】また、本発明における木炭入枕の他の好適例として、図3に示すように、上部体14に凹部16を設け、かかる凹部16にパームロックボード13を設置することが好ましい。このパームロックボード13は、ヤシ等の天然素材を圧縮して板状に形成したもので、可撓性と通気性に優れた効果を発揮する。

【0020】パームロックボード13を枕本体1内に設置することにより、湾曲部3、4の形状を保持し、枕本体1を快適な硬さに形成する共に、頭部から発せられる熱を効果的に吸収し、使用中の通気性を向上させることができる。

【0021】

【発明の効果】以上説明してきたように、本発明の木炭入枕は、上記の構成とすることで以下に示す効果を奏するものである。枕本体の内部に、防湿、防虫、及び消臭

に優れた効果を発揮する木炭を内蔵したことにより、頭部から発散される汗を効果的に吸収し、枕内部の調湿効果を向上させることができる。

【0022】また、枕本体の上部に複数の永久磁石を設けたことにより、磁気効果により、睡眠中に血行を促進させ、疲労回復と健康促進に優れた効果を発揮する。

【0023】さらに、枕本体の上面に、大径の湾曲部と小径の湾曲部が形成されているので、枕の高さを自在に使い分けすることが可能となる。また、湾曲部と凹部により後頭部と首筋を自然に支えることができる。

【0024】さらにまた、天然素材を圧縮して板状に形成したパームロックボードを枕本体に設置した場合には、湾曲部の形状を保持し、枕全体に適度な弾力性を与えると共に、頭部から発せられる熱を効果的に吸収して通気性を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の木炭入枕の一部を断面した斜視図である。

【図2】木炭入枕の分解斜視図である。

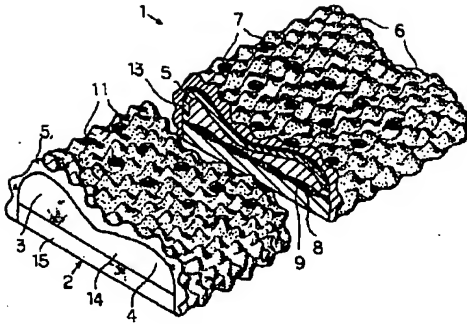
【図3】本発明の木炭入枕の他の好適例を示す分解斜視図である。

【図4】使用状態を示す断面図である。

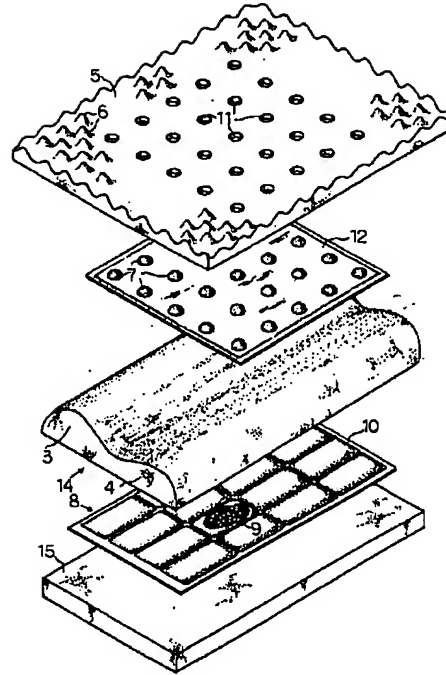
【符号の説明】

- 1 枕本体
- 2 クッション部
- 3 湾曲部
- 4 湾曲部
- 5 上層部
- 6 波形凸部
- 7 永久磁石
- 8 木炭シート
- 9 木炭片
- 10 カバー
- 11 貫通孔
- 12 カバー
- 13 パームロックボード
- 14 上部体
- 15 下部体
- 16 凹部

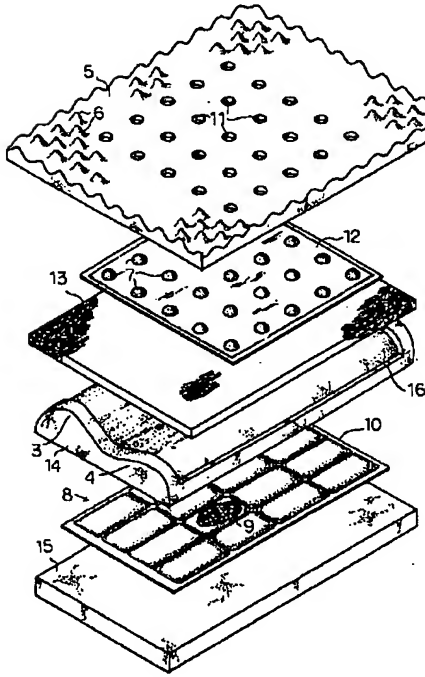
【図1】



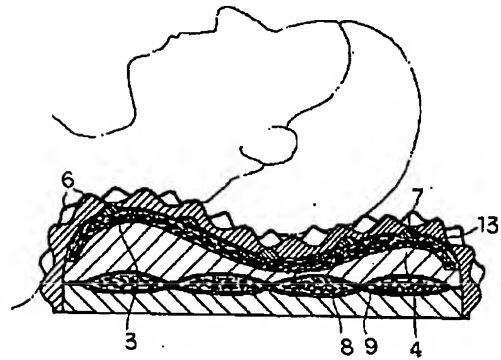
【図2】



【図3】



【図4】



PAT-NO: JP411206537A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11206537 A

TITLE: PILLOW CONTAINING CHARCOAL

PUBN-DATE: August 3, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KOBAYASHI, TOMOJI

GOMITA, MASASHI

COUNTRY

N/A

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

KOBAYASHI TOMOJI

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP10011022

APPL-DATE: January 23, 1998

INT-CL (IPC): A47G009/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a pillow containing charcoal which excels in the cushion property, acupressure effect, and ventilation and is provided with the magnetic treatment effect by forming large and small curved parts on a top face on which a head is put and arranging an upper layer part having a plurality of wave-shaped projecting parts and a plurality of permanent magnets on this top face.

SOLUTION: A main body of a pillow containing charcoal is constituted by a cushion part having large and small curved parts 3, 4 on a top face on which a

head is put, an upper layer part 5 which is disposed on the curved parts 3, 4 and has a plurality of wave-shaped projection parts 6 and a plurality of permanent magnets 7, and a charcoal seat 8 which is nipped and held in the pillow main body and incorporates charcoal pieces 9. The cushion part is formed by an upper part body 14 having the curved part 3 having a large diameter and the curved part 4 having a small diameter and a rectangular lower body 15. The upper layer part 5 which has a plurality of wave-shaped projecting parts 6 giving the acupressure effect, for example, in which 25 through holes 11 are drilled is fixed on the upper body 14 of the cushion part using an adhesive, and a permanent magnet 7 held by a cover 12 is inserted into each through hole 11.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO